



**観光交流センター  
(まつりの館 津島屋)**

Sightseeing exchange center  
(Matsuri no yakata Tsushima-ya)

昭和初期に建てられた旧津島信用金庫本店の建物を利用。祭事広場や観光交流ブース、市民交流コーナーがあり、津島の歴史・文化・観光の魅力を伝えています。



**HIKARIアート**  
Hikari art (Art of Light)  
地域が主体となって、12月の間、県道500mに渡り、街路樹にLED電球のイルミネーションが灯され、通りを輝かせています。



**かもりいちりづか  
神守一里塚**

Kamori Ichirizuka  
(Kamori milestone)

江戸時代、東海道の宿場だった神守町。榎を植えた一里塚が置かれ、旅人の目印になっていました。



**七福神踊**  
Shichi-fuku-jin Odori (Seven Gods of Fortune Dance)  
高さ2m以上の大布袋を中心に、他の六福神が一列に並び、それぞれの持ち物を手に踊りまわるのが特徴です。

重点戦略

4

# 歴史文化が息づく魅力あるまちづくり

Developing a Community with Charm and an Appreciation of Historic Culture

## 先人の思いとともに歴史文化を守り、伝える

かつて津島神社の門前町として、また湊町として繁栄した津島市。まちには往時を偲ばせる古いまち並みや史跡が多く、歴史の薫りが漂っています。このような歴史文化の魅力を広くアピールし、訪れる人をおもてなしの心で迎えられよう、リピーターづくりを進めています。歴史文化を案内するサービスや、楽しく散策しながら買い物や飲食ができる施設の充実に努めている他、市民が主体的に地域資源を活用しています。さらに、観光交流につなげることのできる観光まちづくりを推進しています。

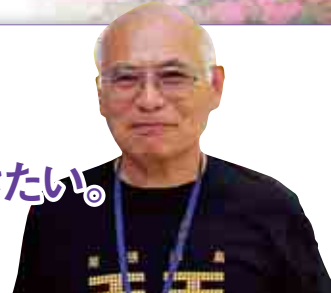
また、歴史ある景観の保全・形成についても市民主体で取り組み、地域資源としての活用を進めています。

Tsushima Shrine and the port have historically made vast contributions to the development of the city. Today the remaining traditional cityscape and historical ruins allows one to almost experience times of the past. The city strives to make the most of these historic and cultural attractions and welcomes visitors with utmost hospitality to ensure repeated visits. The city also encourages citizen-led conservation and development of the historic cityscape for use as community assets.

With

### 津島の宝を次代へと受け継いでいきたい。

津島ガイドボランティア  
大橋 忠彦さん



津島はおもしろいまちです。古いまち並みや日本有数の神社、多くの寺院、さらには著名人が設計した公園など、魅力的な場所が多く点在しており、それらを徒歩で巡ることができます。私たちガイドボランティアは、それぞれのスポットを案内し、故事来歴を解説しています。名勝や旧跡のいわれなどに興味がある方は、ぜひご一報ください。また私たちは、小学校にも出向き、学童たちが愛着の持てるまちとなるよう、津島の魅力を伝えています。



津島は、それぞれのスポットを案内し、故事来歴を解説しています。名勝や旧跡のいわれなどに興味がある方は、ぜひご一報ください。また私たちは、小学校にも出向き、学童たちが愛着の持てるまちとなるよう、津島の魅力を伝えています。

## 歴史文化を学び 今に生かす



尾張津島IYASHIウォーキング  
Owari Tsushima IYASHI (pleasant) walk

空き店舗活用  
Utilizing vacant shops

中心市街地の活性化として、本町筋など歴史的なまち並みの利活用で地域活動や交流拠点の整備を進めています。

信長めし  
Nobunaga Meshi (local delicacies associated with Nobunaga Oda)  
織田信長の時代に食べられたであろう食材や地産品を使用し、信長にちなんだネーミングを付けて、各店が新たな創作料理としてPRしています。



まちづくりの  
目標

郷土の歴史・文化への  
取り組みに満足している  
市民の割合



将来の姿：郷土の歴史・文化への関心が深まり、歴史的遺産の保護・継承・活用を通じて市民がまちに愛着と誇りを感じています。

# 笑顔あふれる 元気な地域社会



**子育てを支援するファミリー・サポート・センター**  
Family support center provides child-rearing support  
仕事と育児の両立支援や、家庭での育児支援を目標に、子育てを手助けしてほしい依頼会員と、子育てをお手伝いしたい援助会員で助け合いながら活動しています。

重点戦略

5

## 次代を担う 人づくり

Nurturing the Next Generation of Leaders

With

子育てしやすい  
環境だから  
毎日が安心です。

ファミリー・サポート・センター利用者  
垣見 有里さん



私は依頼会員としてファミリー・サポート・センターを利用しています。小学生の子どもがおり、下校後の学童保育から義母宅まで援助会員の方に送っていただいています。仕事をしている保護者としては、子どもの送迎や預かりなどをサポートしていただき、たいへん助かっています。待機児童が少なく保育園に入りやすいこと、6年生までの学童保育、夏休みの給食など、津島市は子育て環境がとてもよいまちだと思います。学校で、そして地域で、安心して子育てできる環境です。



子どもの可能性が広がる教育環境  
Educational environment that expands the potential of children

教育に力を注いでいる津島市。小学校8校、中学校4校、高等学校4校があり、これは市の面積からも多い学校数で、教育を受けやすい環境です。県立津島高等学校は、明治33年(1900)に愛知県第三中学校として開校しました。



郷土料理の給食  
Local cuisine school meals

地域と密接に関わり、愛され、培われてきた郷土料理。その食文化を知り、味わい、継承していけるよう取り組んでいます。



本の読み聞かせ  
Story time

子どもと本の出会いの場として、ブックスタート支援事業「はじめての絵本・赤ちゃんへの読み聞かせ」など、市民ボランティアの協力で実施しています。



国際交流  
International exchange

市国際交流協会との連携によって、姉妹都市等交流事業を実施。米国カリフォルニア州ハーキュリーズ市からの交流団体の受け入れや津島市から同市への派遣を行い、国際感覚ある人材育成を図っています。



伝統菓子職人を招いての授業  
Classes taught by a traditional confectioner

子どもたちが文化をつなぐ一人になれるよう、伝統文化の大切さや尊さを総合的な学習の時間に学んでいます。

## 未来とともに 地域ぐるみの子育て環境

地域の宝である子どもたち。その笑顔があふれ、元気な地域社会の創造をめざして、地域ぐるみで子育てしやすい環境づくりや、子育て世代が住み続けたい、住んでみたいと感じる子育て環境の整備を進めています。

ファミリー・サポート・センターを中心とした子育て支援の充実はもとより、郷土料理・郷土食材を利用した給食、地域の歴史や魅力を伝える授業など、さまざまな分野で子どもたちの健やかな成長を促しています。

これらは、学校・地域・家庭の連携によって、さらに大きな可能性を生み出します。今後も、地域のさまざまな構成員が互いに連携・協力しながら子どもたちと関わり、地域ぐるみで健全な子どもたちを育てていきます。

The city, together with the community, strives to develop and improve a friendly, child-rearing environment in our efforts to build a vibrant community where children experience joy. The city is committed to ensuring the healthy development of children in all areas and will continue to work hand in hand with communities to nurture our children through cooperation with schools, communities, and families.

まちづくりの  
目標

学校が楽しいと感じる  
子どもの割合

平成22年度 現状値 95.5% → 平成27年度 目標値 96.0% → 平成32年度 目標値 97.0%  
将来の姿：家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かな子どもが育っています。